

# 2015年度RIMS研究集会

## 表現論および関連する調和解析と微分方程式

日時 2015年6月23日(火)~26日(金)

場所 京都大学数理解析研究所 420号室

研究代表者 竹村 剛一 (中央大学理工学部)

副代表者 伊師 英之 (名古屋大学大学院多元数理科学研究科)

### プログラム

6月23日(火)

14:30 – 15:20 直井 克之 (東京農工大学工学研究院)

Current 代数のフュージョン積と Schur 正值性

15:40 – 16:30 岡本 健太郎 (九州大学大学院数理学府)

Decomposition formula of the braid zeta function

6月24日(水)

10:00 – 10:50 山崎 貴史・野村 隆昭 (九州大学数理学研究院)

Realization of Homogeneous Cones through Oriented Graphs

11:10 – 12:00 中島 秀斗 (九州大学数理学研究院)

基本相対不変式を用いた対称錐の特徴付け

13:40 – 14:30 齋藤 洋介 (大阪市立大学数学研究所)

Ding-Iohara-Miki 代数の modular double に関する予想

14:50 – 15:40 小寺 諒介 (京都大学数理解析研究所)

Affine Yangian action on the Fock space

16:00 – 16:50 中島 啓 (京都大学数理解析研究所)

Towards a mathematical definition

of Coulomb branches of 3-dimensional  $\mathcal{N} = 4$  gauge theories

6月25日(木)

10:00 – 10:50 北川 宜稔 (東京大学大学院数理科学研究科)  
正則離散系列表現の分岐則と複素化について

11:10 – 12:00 中濱 良祐 (東京大学大学院数理科学研究科)  
ベクトル値正則離散系列表現のノルム計算と解析接続

13:40 – 14:30 伊師 英之 (名古屋大学大学院多元数理科学研究科)  
正則凸錐上の Riesz 超函数

14:50 – 15:40 森山 知則 (大阪大学大学院理学研究科)  
Zuckerman tensoring as a computational tool

16:00 – 16:50 若山 正人 (九州大学マス・フォア・インダストリ研究所)  
量子ラビ模型・非可換調和振動と数論・表現論

6月26日(金)

10:30 – 11:20 土岡 俊介 (東京大学大学院数理科学研究科)  
アフィン・リー環の極大ウェイト重複度に現れる pattern avoidance について

11:40 – 12:30 伊藤 稔 (鹿児島大学理学部)  
Twisted immanant and matrices with anticommuting entries